

令和7年度 幼保小連携推進事業「授業と保育の相互参観（協議会）」

第1回協議会だより 《北方部》

令和7年6月3日（火）10:15～12:15

【授業と保育の相互参観】 郡山市立富田小学校

～富田小学校授業参観について～

1学年において、1組は算数「なんばんめ」、2組は道徳「わがままをおさえて」、3組は国語「ぶんをつくろう」の授業を提供していただきました。担任の先生方は、どのクラスも一人一人に寄り添い、言葉かけを工夫されるなど、子どもたちのやる気を引き出す取り組みがなされていました。写真にもあるように、子どもたちの考えがたくさん盛り込まれた構造的な黒板やタブレット端末を効果的活用した発表の場の設定など、思いを形にする場面が数多く見られました。子どもたちは終始とても落ち着いた態度で授業に臨み、課題解決に向けて粘り強く取り組む姿が大変立派でした。



【協議会内容】

テーマ「幼保小の相互理解と円滑な接続の在り方」について～

① 授業参観より

- ・子どもたちが学びの楽しさを味わっている姿がとても良かったと思いました。
- ・入学後2か月ではありますが、保育園の時と比べてとても成長を感じました。また ICT が充実しており視覚的に授業に引き付けていることが、とても素晴らしかったです。

② 発達や学びをつなぐスタートカリキュラムの実践～安心して学校生活を送るために～

- ・子どもたちは、落ち着いて授業に参加することができていました。また先生や子どもの笑顔が多く見られ、45分間集中して取り組める授業の展開がとても素晴らしかったです。

③ 就学前後の子どもの姿について

- ・保育所において、子どもの運動能力が低下していると感じている。この状況を克服するには、なわとびや走る、鉄棒などの日頃からの経験が大切なのではないか？その経験が、小学校へつながっていくと思います。



《参加者からのアンケート》

・幼・保・こ・小の円滑な接続と連携というタイトルにご配慮いただいた富田小校長先生に感謝申し上げます。校長先生の発表にもありましたように、富田小スタートカリキュラムのねらいが具体化され、どのクラスの子どもたちも、楽しく学んでいる姿に感動致しました。これも富田小の先生方が一丸となって取り組んでおられるからだと思います。協議会も充実した話し合いでした。架け橋プログラムが所長先生のお話でまた一步目指す方向性が具体的になった事も、今回の協議会の収穫でありました。ありがとうございました。